

6月 こあらぐみ クラスだよ



夏のような暑さの日も増えてきましたが、子どもたちは毎日元気いっぱいにお部屋では、友達とごっこ遊びを楽しんだり、「かして」「いっしょにあそぼう」と言葉を交わしたりする姿が増えてきました。雨が上がると、「お外いける」と嬉しそうに園庭へ向かい、水たまりを見つけたり、湿った砂で遊んだりしながら、梅雨ならではの遊びを楽しみました。

お水で遊んだよ

冷たい水が心地良い季節となり、子どもたちはスーパーボールすくい、色水遊び、水鉄砲、泥遊びなど、さまざまな水遊びを楽しんでいます。食紅で色づけた水をカップに入れ、ジュースに見立てたり、友達と一緒に乾杯したりして遊んでいます。また、泥遊びでは、砂場に溜まった水の中に足を入れ、「つめたーい」「ムニユムニユする」と、水や泥の感触を全身で感じながら楽しんでいます。これから更に暑くなりますが、夏ならではの遊びを存分に楽しめるように、水分補給や休息を十分に取りながら、水を取り入れたさまざまな遊びの環境を整えていきます。



寒天で遊んだよ

赤、青色の冷やした寒天を見せると、「キラキラしてる」「柔らかそうだね」と興味津々な子どもたち。実際に触ってみると、「ぷるぷる」「冷たーい」と握ったり、揺らしたりしながら感触を楽しむ姿が見られました。「もっと欲しい」という声に答え、今度は黄色や使っていない方の色の寒天を渡すと、遊ぶうちに色が混ざり、「紫になった」「緑もできたよ」と色の変化に気付く姿もありました。さらに、透明カップに寒天を詰め、「ジュース」「かき氷」「アイス」など、デザートをつくることを楽しんでいました。その後、教師や友達に「赤と青を混ぜたら紫になった」と、新しい発見を嬉しそうに伝えてくれました。



七夕遊びをしたよ

ペープサートを使って七夕の話をする、「お願いごとしてどうやるの?」「笹って何?」と、七夕に興味をもった子どもたち。実際に笹を見たり、揺れる音を聞いたりすると、「サラサラって聞こえる」と耳を澄ませながら、みんなで七夕の歌を歌いました。また、天の川に見立てたサーキットを用意すると、「織姫だよ」「彦星くらい凄い」と嬉しそうに遊んでいました。願い事をかくために、短冊や七夕飾りもつくりました。短冊は、プチプチや段ボールなど、身近な素材を使ってスタンプングをしてつくりました。スイカ飾りは、スイカや種の色を自分で選び、二枚に重ねた画用紙を力いっぱい折ってつくりました。三角つなぎは、繰り返しのりを指に取り、一生懸命折り紙を繋げていました。皆の願い事が叶うといいですね!



体を動かすことを楽しんでます

お部屋で音楽を流すと、リズムに合わせて自然と体が動き出す子どもたち。「衣装が欲しい」という声があり、カラービニールでスカートをつくると、嬉しそうにシールやマスキングテープで飾り付け始めました。早速身に着け、ゆらゆらと揺らしながら踊ったり、くるくる回ったりなど、思い思いに体を動かして遊ぶことを楽しんでいました。

